様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2018 年 7 月 6 日

枚方市長　　殿

大阪府枚方市 環総 30.7.-6 第 号

工

提出者
住　所　　大阪府枚方市上野３丁目１番１号
氏　名　　株式会社 小松製作所 大阪工場
場長　　岡本　　望
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　　０７２－８４０－４１６２

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社　小松製作所　大阪工場
事業場の所在地	大阪府枚方市上野３丁目１番１号
計画期間	平成３０年４月　～　平成３１年３月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	一般機械器具製造業
②事業の規模	211,220百万円
③従業員数	2,269人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	添付　図１『廃棄物発生工程フロー」参照

（日本工業規格　Ａ列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（２９年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くずーｼｮｯﾄ粉（A2工程）	金属くず（A3工程）
排　出　量	118.92 t	124.49 t

①現状

（これまでに実施した取組）
・生産工程の統廃合で社内工程を廃止し、塗料ｶｽを低減した。
・ﾐｽﾄ切削、噴霧焼入れ方式を採用することにより使用量を削減したことにより水溶性廃油を低減した。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くずーｼｮｯﾄ粉（A2工程）	金属くず（A3工程）
排　出　量	120.00 t	120.00 t

（今後実施する予定の取組）
・納入荷姿改善で梱包材の廃棄物量を低減する。
・切削液などの更新時期長期化を検討する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・社内規則で廃棄物管理の周知徹底をしている。
・職場別に分別管理しており、分別不良は回収しないよう徹底している。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・梱包材の分別を徹底して、原材料への有効利用化を図る。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃油－油泥 (A4工程)	廃油 (A7工程)	陶磁器くず－砥石 (A11工程)	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず (A12工程)
5.52 t	262.16 t	7.57 t	1.54 t

②計画

廃油－油泥 (A4工程)	廃油 (A7工程)	陶磁器くず－砥石 (A11工程)	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず (A12工程)
6.00 t	230.00 t	6.00 t	1.50 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

ｶﾞﾗｽくず (A13工程)	廃蛍光灯 (A14工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A15工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ－ﾌｨﾙﾀｰ (A16工程)
1.93 t	0.89 t	10.80 t	0.32 t

②計画

ｶﾞﾗｽくず (A13工程)	廃蛍光灯 (A14工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A15工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ－ﾌｨﾙﾀｰ (A16工程)
2.00 t	1.00 t	11.00 t	0.40 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A17工程)	汚泥－ﾋｭｰﾑ (A18工程)	汚泥－塗料ｶｽ (A20工程)	廃電気機械器具 (A21工程)
1.64 t	0.000 t	159.98 t	0.11 t

②計画

廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A17工程)		汚泥－ﾋｭｰﾑ (A18工程)		汚泥－塗料ｶｽ (A20工程)		廃電気機械器具 (A21工程)	
2.00	t	0.00	t	160.00	t	0.20	t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

木くず (B1工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (B2工程)	廃酸 (C2工程)	廃ｱﾙｶﾘ (C3工程)
47.45 t	145.89 t	0.00 t	0.00 t

②計画

木くず (B1工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (B2工程)	廃酸 (C2工程)	廃ｱﾙｶﾘ (C3工程)
48.00 t	150.00 t	0.00 t	0.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

汚泥 (C8工程)	その他の汚泥 (C9工程)	廃油 (C10工程)	廃ﾌﾟﾗ (C11工程)
0.00 t	0.29 t	0.00 t	0.00 t

②計画

汚泥 (C8工程)	その他の汚泥 (C9工程)	廃油 (C10工程)	廃ﾌﾟﾗ (C11工程)
0.50 t	0.50 t	0.30 t	0.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃ｱﾙｶﾘ (C12工程)	廃酸 (C13工程)	鉱さい (C16工程)	ｶﾞﾗｽくず (C17工程)
7.05 t	0.00 t	15.11 t	1.70 t

②計画

廃ｱﾙｶﾘ (C12工程)	廃酸 (C13工程)	鉱さい (C16工程)	ｶﾞﾗｽくず (C17工程)
7.00 t	0.50 t	15.00 t	2.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

有機性汚泥 (D1工程)	無機性汚泥 (D2工程)	無機性汚泥 (D3工程)
74.51 t	31.16 t	0.00 t

②計画

有機性汚泥 (D1工程)	無機性汚泥 (D2工程)	無機性汚泥 (D3工程)
75.00 t	32.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（　２９　年度）実績】

産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t

（これまでに実施した取組）

産業廃棄物を自ら再生利用したものはありません

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物を自ら再生利用したものはありません

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（　２９　年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃油 (A7工程)	有機性汚泥 (D1工程)
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	301.15 t	483.99 t

（これまでに実施した取組）
・排水処理汚泥の脱水機更新
・廃液処理施設設置

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油 (A7工程)	有機性汚泥 (D1工程)
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	427.14 t	487.500 t

（今後実施する予定の取組）
・排水処理汚泥脱水機の維持管理
・廃液処理施設の維持管理

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

無機性汚泥 (D2工程)			
t	t	t	t
202.54 t	t	t	t

②計画

無機性汚泥 (D2工程)			
t	t	t	t
208.000 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　２９　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ▫		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ▫		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　２９　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くずーｼｮｯﾄ粉（A2工程）	金属くず（A3工程）
	全処理委託量	118.92 t	124.49 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・優良認定処理業者への委託処理促進		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃油－油泥 (A4工程)	廃油 (A7工程)	陶磁器くず－砥石 (A11工程)	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず (A12工程)
5.52 t	262.16 t	7.57 t	1.54 t
5.52 t	262.16 t	t	1.54 t
t	t	t	t
t	t	t	t
5.52 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

ｶﾞﾗｽくず (A13工程)	廃蛍光灯 (A14工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A15工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ－ﾌｨﾙﾀｰ (A16工程)
1.93 t	0.89 t	10.80 t	0.32 t
t	0.89 t	10.80 t	0.32 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	0.89 t	t	0.32 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A17工程)	汚泥－ﾋｭｰﾑ (A18工程)	汚泥－塗料ｶｽ (A20工程)	廃電気機械器具 (A21工程)
1.64 t	0.00 t	159.98 t	0.11 t
t	t	159.98 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	159.98 t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

木くず (B1工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (B2工程)	廃酸 (C2工程)	廃ｱﾙｶﾘ (C3工程)
47.45 t	145.89 t	0.00 t	0.00 t
47.45 t	145.89 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	145.89 t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

汚泥 (C8工程)	その他の汚泥 (C9工程)	廃油 (C10工程)	廃ﾌﾟﾗ (C11工程)
0.00 t	0.29 t	0.00 t	0.00 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃ｱﾙｶﾘ (C12工程)	廃酸 (C13工程)	鉱さい (C16工程)	ｶﾞﾗｽくず (C17工程)
7.05 t	0.00 t	15.11 t	1.70 t
7.05 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

有機性汚泥 (D1工程)	無機性汚泥 (D2工程)	無機性汚泥 (D3工程)
74.51 t	31.16 t	0.00 t
74.51 t	t	t
t	t	t
t	t	t
74.51 t	t	t

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	金属くずーショット粉 （A2工程）	金属くず （A3工程）
		全処理委託量	120.00 t	120.00 t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		（今後実施する予定の取組） ・減量化に伴う施設（減圧蒸留装置・脱水機）の適正稼動。 ・優良認定処理業者への委託処理促進		
※事務処理欄				

②計画

廃油－油泥 (A4工程)	廃油 (A7工程)	陶磁器くず－砥石 (A11工程)	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず (A12工程)
6.00 t	230.00 t	6.00 t	1.50 t
6.00 t	230.00 t	t	1.50 t
t	t	t	t
t	t	t	t
6.00 t	t	t	t

②計画

ｶﾞﾗｽくず (A13工程)	廃蛍光灯 (A14工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A15工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｰﾌｨﾙﾀｰ (A16工程)
2.00 t	1.00 t	11.00 t	0.40 t
t	1.00 t	11.00 t	0.40 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	1.00 t	t	0.40 t

②計画

廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (A17工程)	汚泥－ﾋｭｰﾑ (A18工程)	汚泥－塗料ｶｽ (A20工程)	廃電気機械器具 (A21工程)
2.00 t	0.00 t	160.00 t	0.20 t
t	t	160.00 t	0.20 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	160.00 t	t

②計画

木くず (B1工程)	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ (B2工程)	廃酸 (C2工程)	廃ｱﾙｶﾘ (C3工程)
48.00 t	150.00 t	0.00 t	0.00 t
48.00 t	150.00 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	150.00 t	t	t

②計画

汚泥 (C8工程)	その他の汚泥 (C9工程)	廃油 (C10工程)	廃ﾌﾟﾗ (C11工程)
0.50 t	0.50 t	0.30 t	0.00 t
0.50 t	t	0.30 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

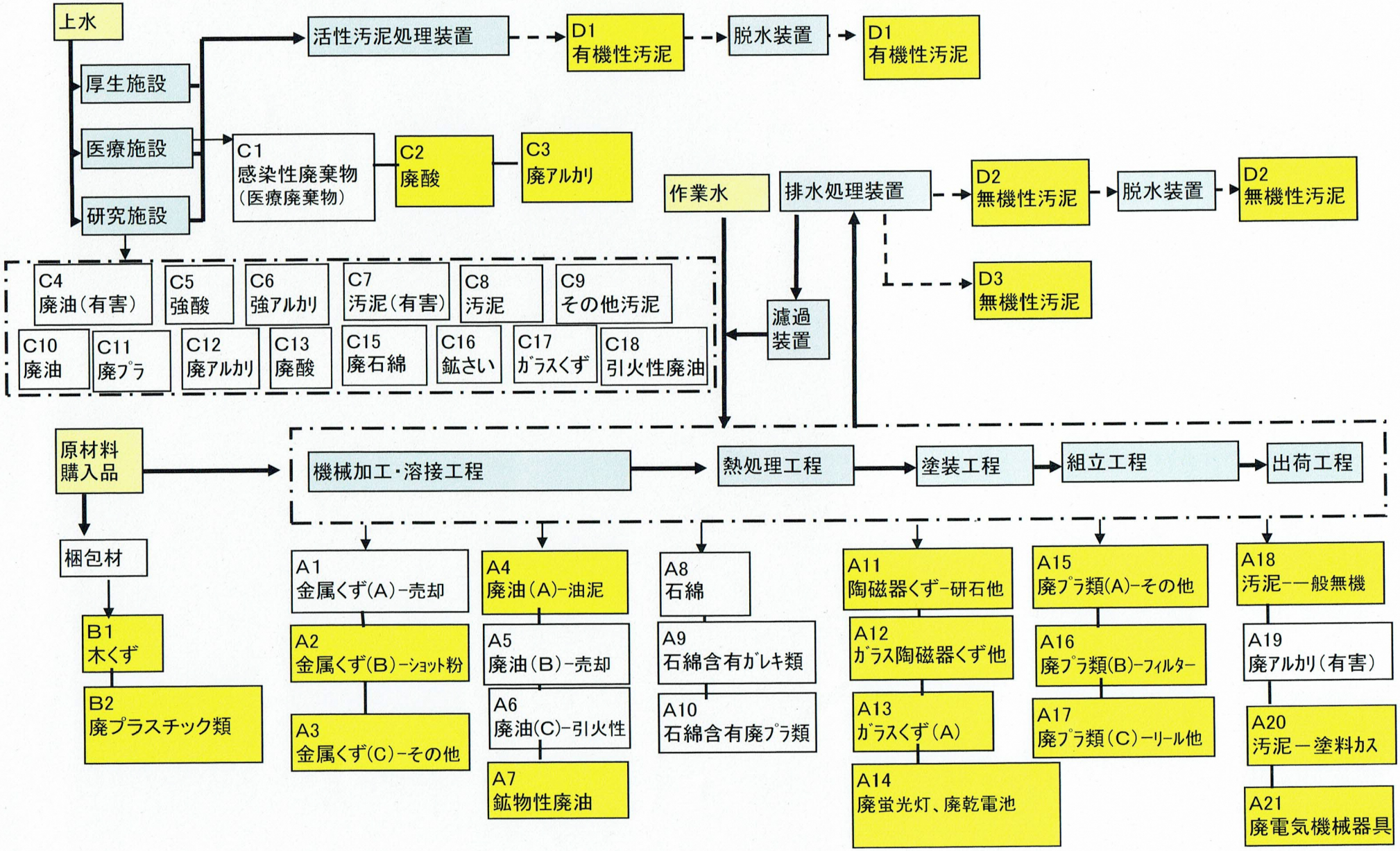
②計画

廃ｱﾙｶﾘ (C12工程)	廃酸 (C13工程)	鉱さい (C16工程)	ｶﾞﾗｽくず (C17工程)
7.00 t	0.50 t	15.00 t	2.00 t
7.00 t	0.50 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

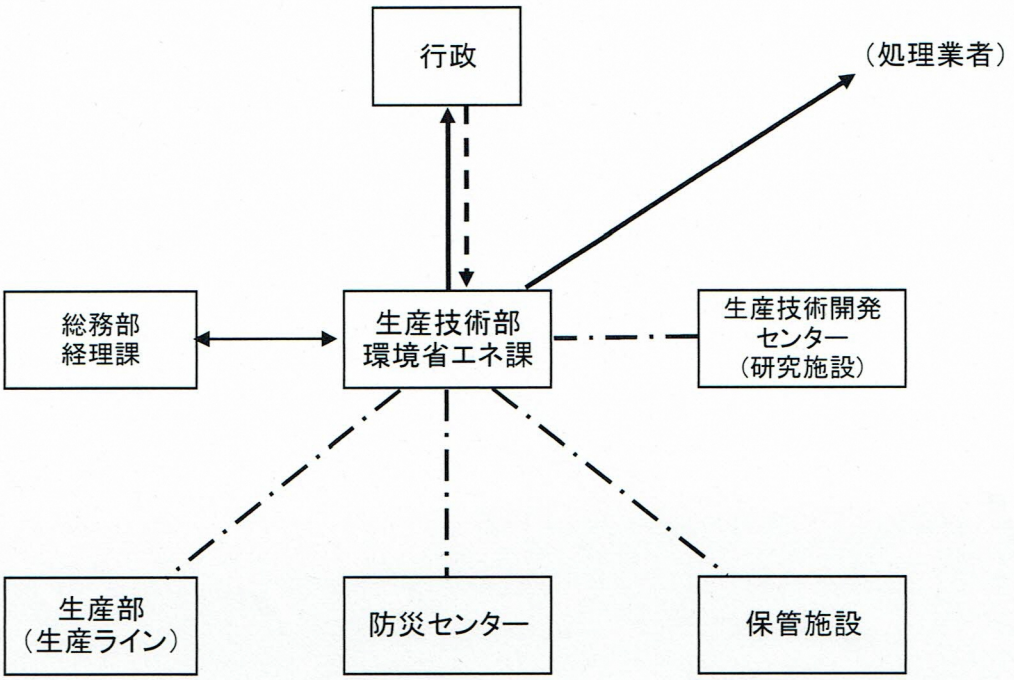
有機性汚泥 (D1工程)	無機性汚泥 (D2工程)	無機性汚泥 (D3工程)
75.00 t	32.00 t	0.00 t
75.00 t	t	t
t	t	t
t	t	t
75.00 t	t	t

図-1　　産業廃棄物発生工程フロー



㈱小松製作所　大阪工場　　管理体制図及び各部署の役割

〔管理体制図〕



報　　告

指　　示

相互連絡

指　　示